

初挑戦にして1日限りの出店活動！

垂水市商工会と3つの通り会（上町・本町・南本町）が主催する「第3回エコキャンドルDEコンサート（9/17）」に、垂水高校生が一日限りの垂高デパート「垂香風（たるこうふう）」を出店しました。参加したのは、生徒会長の鎌田結衣さんほか、十数名。また、地元商店主のご婦人の皆さんによるボランティアグループ「折り鶴会」も企画制作・当日の販売促進に協力をいただきました。初めての試みということで、夏休みから企画、手芸品の作成などに取り組み、楽しみながら活動していました。当日は、鹿屋農業高校を始め県内7つの高校が生産販売する豚味噌や果物、地元垂水市内で仕入れた特産品、さらに本校生が作成した手芸品を多数販売し、大好評を得ていました。



活動は、特製「垂高ハッピー」着用でやる気倍増！



↑生活デザイン科がデザインしたハッピー。「垂水高校」の文字がロゴとして背中にデザインされています。



野球部3年 徳留嵐士さん



生徒会メンバー

生徒会長 鎌田結衣さん

徳留さん「8月に行われた『たるみずふれあいフェスタ夏祭り』にスタッフとして参加させていただきました。今までは『楽しむこと』だけだった夏祭りをスタッフという異なる視点から見ることができ、設営の大変さや夏祭りに込められた想いなどを感じることができました。」

鎌田さん「垂香風は、準備期間が体育祭と重なり、大変でしたが、とにかく私たちの学校を多くの人に知ってもらいたくて取り組みました。生徒会として学校の活性化に向けて頑張りたいです。」

垂水高校の秋の催し物！

垂水高校では、10月27日（木）・28日（金）の2日間に渡り、「平成23年度文化祭」を開催します。また11月2日（水）には、「芸術観賞会」の開催を予定しております。この機会に、垂水高校に足を運んで、「垂水高校の今」を感じてみてはいかがでしょうか。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。詳しくは、15ページをご覧ください。

垂高 Tarumizu high school short trip

ショートトリップ 2



※ショート・トリップ= short trip：小旅行

高校とは、そして若々しいエネルギーに満ちた青春ワールド全開の世界。このコーナーは、垂水高校の先生や生徒をナビゲーターにお迎えして、誌面を通じて高校生活を知る「旅」をしちゃおうというコーナーです。名付けて垂高ショートトリップ。垂水高校ヘテイクオフ！！

生徒たちの地域貢献活動



今月は、垂水高校で行われている「地域貢献活動」のお話です。

犬童先生、活動概要を教えてください。

教えてください。

「本校では、外部団体と連携して行う活動と、本校独自の活動と大きく2種類あり、参加形態としては、生徒会や部活動単位、自主的な参加希望者、そして全校生徒が参加する形があります。」

外部団体と連携する活動とは？

「まずは、垂水市教育委員会主催の3つの活動に参加しています。1つは『垂水市ボランティア少年団』です。希望者が参加し、12月まで月1回の活動を行います。今年8名が入団しました。次は『垂高クラブ』です。垂水市内在住の高校生で構成されるボランティア団体です。最後は、『瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール』のスタッフとしての参加です。例年は音楽部と生徒会の役員で参加しています。」

ほかに夏休み前になると、垂水市社会福祉協議会主催の『サマーボランティア』に十数名が参加し、恵光園やさざなみ保育園などで一日研修を行っています。また垂水中央病院主催の『一日体験研修』へも参加しています。さらに夏休みに入ると、旧生徒会執行部で垂水市保護司会主催の『社会を明るくする運動の広報活動』に参加しています。さらに10月には『城山学園運動会スタッフ』として毎年十数名が参加しています。11月に入ると、『校内赤い羽根募金』を実施し、垂水市社会福祉協議会へ納めています。年が明けて1月には鹿児島ユネスコ協会主催の『世界寺小屋運動書き損じはがきキャンペーン』に書き損じはがきを校内で集めて送っています。

学校独自の活動とは？

「学校独自の活動は、全生徒が参加し、約2時間という時間の中で、文化会館周辺の草抜きや海岸線のゴミなどを拾い集める市内ボランティア清掃を実施して

います。また昨年度は初の取組として、1年生全体を3班に分け、市内の3つの養護老人ホームにおいて利用者の方々とのふれあい活動を実施しました。さらに、今年3月には東日本大震災の支援として校内で緊急の募金活動を展開し、生徒たちのボランティア精神の詰まった義援金を日本赤十字鹿児島支部へ送金しました。」

最後に一言お願いします。

「ここ垂水市の青少年に対するボランティア教育への熱心な取組には、同市が将来を支える人材作りを目指していることを強く感じます。本校生もそのような環境の中でボランティアに協力する穏やかで温かい心が育っているように思います。」

今月のナビティーチャー



犬童 二郎 先生
生徒会係。教員歴35年。垂水高校で6年目を迎える。心がけていることは「先を見て行動する！」